

卒業研究成績評価票

| 学生氏名 | | | | | |
|-------------|--|--|----------------------|----|--|
| 教員氏名(直筆署名) | | 主査・副査 (いずれかに○) | | | |
| 評価項目 | | | 配点 | 得点 | |
| 倫理 | (A-1) 社会倫理 | 人類の歴史的な背景・文化を理解し, 他者・他国の立場を尊重し, グローバルな規模で社会問題や環境問題を捉えるという人間としての倫理の萌芽が身についている | | 5 | |
| | (A-2) 技術者倫理 | 科学技術が地球環境に及ぼす影響等に責任を自覚する技術者としての倫理の萌芽が身についている | | 5 | |
| デザイン能力 | (B-1) 計画 | 実務上の問題点や新たな課題を理解し, 豊かな発想で自発的に問題を解決するための計画を立てる能力の萌芽が身についている | | 5 | |
| | (B-2) 実行 | 基礎知識を活用し, 着実に計画を継続して解析・実行し, 得られた成果を論文にまとめる総合的なデザイン能力の萌芽が身についている | | 5 | |
| コミュニケーション能力 | (C-1) 日本語 日本語で記述, 発表, 討論する能力を身につける. | 口頭発表 | 口頭発表の予稿(概要)を適切に作成できる | 5 | |
| | | | スライドを適切に準備し利用できる | 5 | |
| | | わかりやすい口調・構成で発表できる | 5 | | |
| | | 適切な質疑応答ができる | 5 | | |
| | 論文 | 技術論文を所定の様式・書式に従って作成できる | 20 | | |
| | | 正確でかつ妥当な分量の内容を記述できる | 20 | | |
| 専門知識能力 | (D-2) 基礎工学 | 設計・システム, 情報・論理, 材料・バイオ, 力学, あるいは社会技術についての基礎知識と能力が身についている | | 5 | |
| | (D-3) 専門共通分野 | 環境システムデザイン工学の専門共通分野(環境, 創生, エネルギー, 計測・制御, あるいは安全等)の知識と能力を身につけている | | 5 | |
| | (D-4) 専門分野 | 最も得意とする専門分野の知識と能力が身につけている | | 5 | |
| 情報技術 | (E) 情報技術 | 情報機器を使いこなし, 専門分野のプログラムを構築する能力が身につけている | | 5 | |
| 総得点 | | | 100 | | |

評価（ルーブリック）

| 達成度 評価項目 | 理想的な到達 レベルの目安 (優) | 標準的な到達 レベルの目安 (良) | 未到達 レベルの目安 (不可) |
|-------------|---|---|--|
| ① | 指導教員との人間的触れ合いを通じて、人としてのマナー、ひいては技術者としての倫理観の萌芽が身についている(8割). | 指導教員との人間的触れ合いを通じて、人としてのマナー、ひいては技術者としての倫理観の萌芽が身についている(6割). | 指導教員との人間的触れ合いを通じて、人としてのマナー、ひいては技術者としての倫理観の萌芽が身についていない. |
| ② | 数学, 自然科学および情報技術に関する知識とそれらを機械工学の課題に応用できる能力の萌芽が身についている(8割). | 数学, 自然科学および情報技術に関する知識とそれらを機械工学の課題に応用できる能力の萌芽が身についている(6割). | 数学, 自然科学および情報技術に関する知識とそれらを機械工学の課題に応用できる能力の萌芽が身についていない. |
| ③ | 機械工学の専門技術に関する知識を深め, 得られた知識を問題解決に応用できる能力の萌芽が身についている(8割). | 機械工学の専門技術に関する知識を深め, 得られた知識を問題解決に応用できる能力の萌芽が身についている(6割). | 機械工学の専門技術に関する知識を深め, 得られた知識を問題解決に応用できる能力の萌芽が身についていない. |
| ④ | 機械技術者として必要なコミュニケーション能力, 特にプレゼンテーション技術の萌芽が身についている(8割). | 機械技術者として必要なコミュニケーション能力, 特にプレゼンテーション技術の萌芽が身についている(6割). | 機械技術者として必要なコミュニケーション能力, 特にプレゼンテーション技術の萌芽が身についていない. |
| ⑤ | 一年間の研究テーマに対する取組みを通じて, 未知の課題に対して, 自主的, 継続的に学習できる能力の萌芽が身についている(8割). | 一年間の研究テーマに対する取組みを通じて, 未知の課題に対して, 自主的, 継続的に学習できる能力の萌芽が身についている(6割). | 一年間の研究テーマに対する取組みを通じて, 未知の課題に対して, 自主的, 継続的に学習できる能力の萌芽が身についていない. |
| ⑥ | 研究テーマに計画的に取組み, まとめる能力の萌芽が身についている(8割). | 研究テーマに計画的に取組み, まとめる能力の萌芽が身についている(6割). | 研究テーマに計画的に取組み, まとめる能力の萌芽が身についていない. |